

Logitech IEEE 1394 & USB 2.0 MO Unit セットアップガイド

LMO-FBFU2 V01

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
このスイスイセットアップガイドでは、本製品をパソコンに接続する方法についてや、ご使用にあたってお守りいただきたい事項について、ご説明させていただいております。
別紙の「はじめにお読みください」および「SoftwarePack」CD-ROM内のユーザーズマニュアルとあわせてお読みください。
MS[®]、Windows[®]は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国での登録商標です。Macintosh、Mac OSは米国アップルコンピュータ社の登録商標です。本書に記載されているパソコンの機種名などは各社の商標または登録商標です。

同梱品の確認



※「SoftwarePack」CD-ROMには、本製品に付属のユーティリティソフトウェアが含まれています。 ※イジェクトツールは、縦置き用スタンドの底面に装着可能です。
※本製品は精密電子機器です。輸送時には必ず付属の梱包材をご使用ください。

各部の名称と機能

<p>イジェクトボタン (アクセスランプ兼用) MOメディアを取り出したいときに使用します。またこのボタンはアクセスランプの機能も兼ねており、本製品にセットしたMOメディアに対してアクセスが行われるときに点滅します。</p>	<p>電源表示ランプ 本製品に電源が投入されると点灯します。</p>	<p>電源スイッチ 以下のように本製品の電源入力を切り替えます。 ・AUTO…接続先のパソコンの電源状態に連動してONとOFFを自動的に切替えます。(PC電源連動機能) ・ON…電源が常にONになります。 ・OFF…電源が常にOFFになります。</p>	<p>IEEE1394コネクタ (4ピン) ：パソコンのIEEE1394ポートが6ピンタイプの場合は、付属のIEEE1394ケーブルの4ピンのコネクタをこの部分に接続します。</p>
<p>メディア挿入口 MOメディアをセットする部分です。</p>	<p>強制イジェクトホール 何らかの原因でMOメディアが取り出せなくなったときに使用します。</p>	<p>IEEE1394コネクタ (6ピン) ：パソコンのIEEE1394ポートが4ピンタイプの場合は、付属のIEEE1394ケーブルの6ピンのコネクタをこの部分に接続します。</p>	<p>FG端子 ：太く短い導線を使用してパソコンのフレームグランド端子と接続します。</p>
<p>盗難防止用ホール ：盗難防止用にワイヤなどを取り付けておくことができます。</p>	<p>DCコネクタ ：付属のACアダプタのDCケーブルを接続します。</p>	<p>ケーブル抜け防止フック ：ACアダプタのケーブルがDCコネクタから抜けるのを防止するためのフックです。</p>	<p>USBシリーズBコネクタ ：付属のUSBケーブルでパソコン本体のUSBポートと接続します。</p>

セットアップ手順

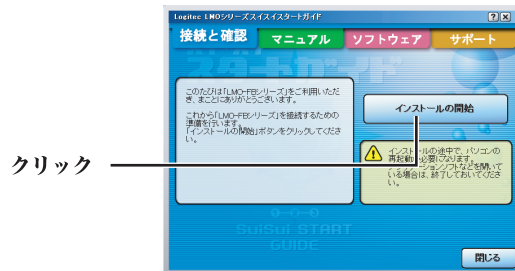
1. 接続の前の準備 Windows環境のみ (Macintosh環境でご使用の方は、「2.パソコンにつなぐ」へお進みください。)

Windows 環境でご使用の場合は、本製品の接続を行う前に、付属の「SoftwarePack」CD-ROMをパソコンのCD/DVD-ROMドライブにセットして、スイスイスタートガイドを起動し、必要なドライバのインストールを行う必要があります。以下をご参照ください。

※スイスイスタートガイドが起動しない場合は「SoftwarePack」CD-ROM内の「Start (.exe)」ファイルをダブルクリックしてください。

「SoftwarePack」CD-ROMから「スイスイスタートガイド」が起動すると、右の画面が表示されます。
「インストールの開始」ボタンをクリックしてください。
本製品の動作に必要なドライバがインストールされます。

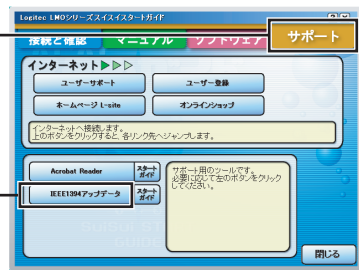
参考：インストールしたドライバをアンインストールしたい場合は「サポート」タブから実行できます。



Windows 98 Second EditionをIEEE1394 接続で使用する場合

Windows 98 Second Edition をご使用の場合、スイスイスタートガイド内の「サポート」タブをクリックして、「IEEE1394 アップデータ」をクリックしてください。

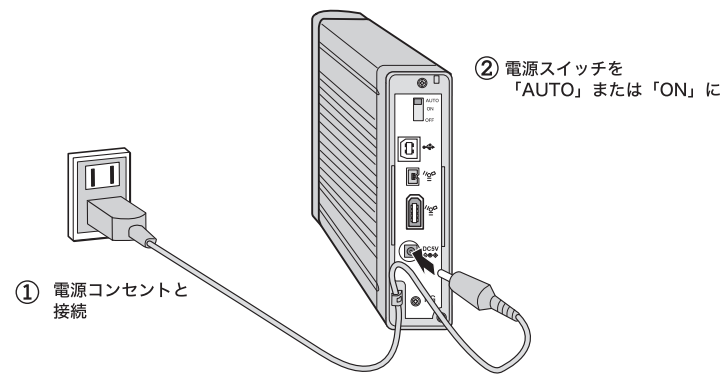
- 「サポート」タブをクリック
- 「IEEE1394アップデータ」ボタンをクリック



2. パソコンにつなぐ

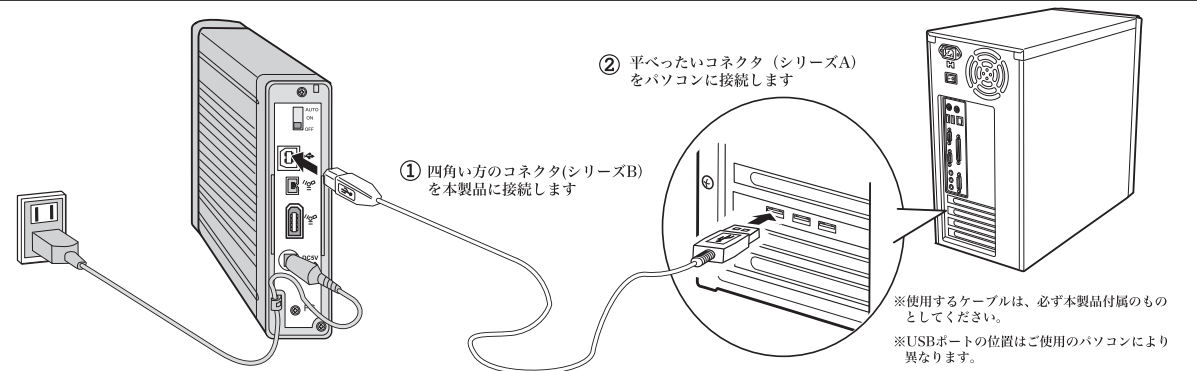
- ① 付属のACアダプタを使用して、本製品のDCコネクタと電源コンセントを接続して、
② 背面の電源スイッチを「AUTO」または「ON」にしてください。

※ACアダプタのコードは、ケーブル抜け防止フックに掛けておきます。
※電源スイッチを「AUTO」に設定した場合、PC電源連動機能が有効になります。PC電源連動機能については、裏面をご参照ください。



- ② 付属のケーブルで、本製品とパソコンを接続してください。

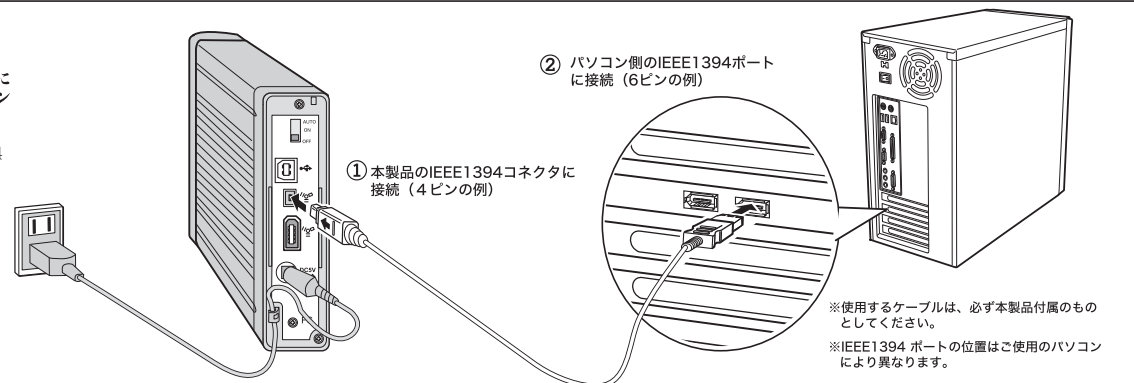
USB接続の場合



IEEE1394接続の場合

右の図は4ピンのコネクタを本製品に接続し、6ピンのコネクタをパソコンに接続する場合の例です。

パソコン側のIEEE1394ポートが4ピンタイプの場合は、6ピンのコネクタを本製品に接続してください。



3. 結果を確認する

パソコンにつないだら、MOユニットがパソコンから認識されているかを確認します。

Windows XPの場合

「スタート」から「マイコンピュータ」をクリックして開き、右のようなアイコンが新しく追加されていたら、本製品は正しく認識され、使用可能な状態にあります。
本製品にセットされたメディアへのアクセスはこのアイコンをダブルクリックして行います。



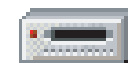
Mac OS X の場合

接続後に、本製品にMOメディアをセットするとデスクトップ上に右のアイコンが表示されます。
本製品にセットされたメディアへのアクセスはこのアイコンをダブルクリックして行います。



Windows Me/98/2000の場合

「マイコンピュータ」をダブルクリックして開き、「リムーバブルディスク」のアイコンが新しく追加されていたら、本製品は正しく認識され、使用可能な状態にあります。
本製品にセットされたメディアへのアクセスはこのアイコンをダブルクリックして行います。



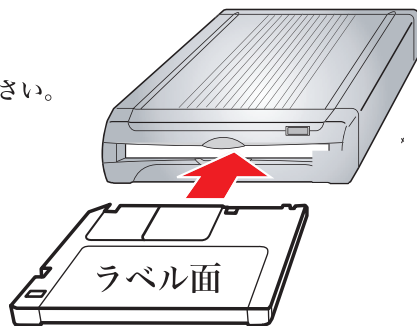
Mac OS 9 ~ 9.2.2の場合

接続後に、本製品にMOメディアをセットするとデスクトップ上に右のアイコンが表示されます。
本製品にセットされたメディアへのアクセスはこのアイコンをダブルクリックして行います。



4. メディアのセット方法

本製品にMOメディアをセットする場合は、右図の方向でメディア挿入口に挿入してください。



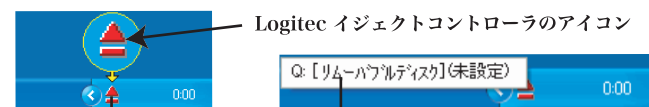
本製品にはMOメディア以外はセットしないでください。フロッピーディスク等を無理にセットすると機器を損傷します。

5. メディアの取り出し方法

Windows環境の場合

MOメディアの取り出しは、付属のソフトウェア「Logitec イジェクトコントローラ」を使用してください。（「Logitec イジェクトコントローラ」は「SoftwarePack」CD-ROMよりインストールします）

① 「Logitec イジェクトコントローラ」はインストール後タスクトレイに常駐します。本製品を接続した状態で、このアイコンを左クリックし、本製品のドライブ名を選択してください。



1. このアイコンを左クリック
2. 本製品のドライブ名を選択

② この操作を行うと、MOメディアが1cmほど排出されますので、静かに引き出してください。

※上記ソフトウェアを使用しない場合、「マイコンピュータ」上にある本製品のアイコンを右クリックして表示されるメニューから「取り出し」を選択して取り出すこともできます。

注意事項（共通）

- ・アクセスランプ点滅中は取り出ししないでください。
- ・メディア内のファイルが開いている場合は、必ずそのファイルを閉じてから取り出しを行ってください。
- ・ドライブ側で認識できないタイプのMOメディア（たとえば2.3GBのMOメディアなど）をセットした場合、OS側での取り出し操作はできません。イジェクトボタンを押して取り出してください。
- ・Windows XP/2000環境でご使用の場合は、管理者権限をもつユーザーとしてログオンしてください。

Macintosh環境の場合

① デスクトップ上にマウントされているMOメディアのアイコンを選択して、ゴミ箱に重ねてください。

Mac OS 9～9.2.2までの場合



Mac OS X 10.1以降の場合



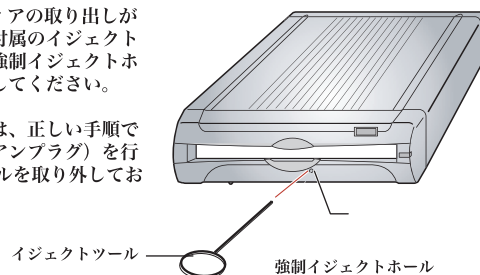
※Mac OS Xの場合、デスクトップ上で取り出し可能なメディアを選択すると、ゴミ箱のアイコンが、上図のような取り出しのアイコンに変化します。

② この操作を行うと、MOメディアが1cmほど排出されますので、静かに引き出してください。

イジェクトツールを使用した取り出し

何らかの理由でMOメディアの取り出しができなくなったときは、付属のイジェクトツールを、本製品前面の強制イジェクトホールに挿し込み、強く押ししてください。

なお、この操作を行う時は、正しい手順で本製品の取り外し操作（アンプラグ）を行い本製品からUSBケーブルを取り外しておいてください。



6. パソコンから取り外す場合

共通の注意

取り外しを行う前にWindows、Macintoshいずれの環境でご使用の場合も、本製品からMOメディアを取り出しておいてください。

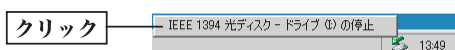
Windows環境の場合

①タスクトレイ上の「取り外し」のアイコンをクリックしてください。

- ・Windows XPの場合
- ・Windows 2000、Me、98の場合

②USB記憶装置またはIEEE1394デバイスを取り外す項目が表示されるので、これをクリックしてください。

例（Windows MeでIEEE1394接続時の場合）



③「安全に取り外すことができます」のメッセージが表示されたら、接続に使用していたケーブルを外し、電源スイッチをOFFにして、ACアダプタを取り外してください。

※Windows 2000、Me、98の場合は「OK」ボタンをクリックしてから取り外してください。

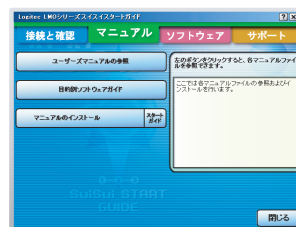
Macintosh 環境の場合

Macintosh環境の場合、本製品からMOメディアを取り出しておけば、いつでも取り外し可能です。

7. オンラインマニュアルについて

Windows環境の場合

スイスイスタートガイドの、「マニュアル」タブをクリックしてください。以下の画面が表示されますので、MOドライブの仕様や取り扱いなどについて参照する場合は「ユーザーズマニュアルの参照」ボタンを、Windows用付属ソフトウェアの使用法について参照する場合は「目的別ソフトウェアガイド」ボタンをそれぞれクリックしてください。

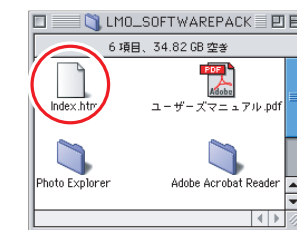


※「マニュアルのインストール」ボタンをクリックするとパソコンに「ユーザーズマニュアル」と「目的別ソフトウェアガイド」がインストールされ、以後は「スタート」「（すべての）プログラム」-「Logitec」-「LMO-FBxxFU2シリーズ」に登録されている、「ユーザーズマニュアル」と、「目的別ソフトウェアガイド」から参照できます。

「SoftwarePack」CD-ROM内には、本製品の仕様や取り扱いなどについて説明している、「ユーザーズマニュアル」が収録されています。また、Windows環境でご使用の場合は、付属ソフトウェアの活用方法が記載されている「目的別ソフトウェアガイド」も収録されていますので、併せてご参照ください。

Macintosh環境の場合

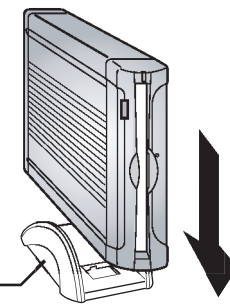
付属の「SoftwarePack」CD-ROMをCD/DVD-ROMドライブにセットして、デスクトップにマウントされるアイコンをダブルクリックして開き、「Index.htm」にアクセスしてください。



8. 設置方向について

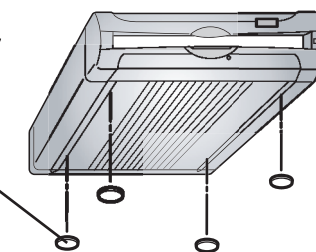
本製品は縦置き、横置きどちらでもご使用いただけますが、それぞれ下図のような方向で設置してください。間違った方向で設置すると、トラブルの原因となる場合があります。

縦置きの場合、設置時、付属のスタンドをご使用ください。（右図参照）



縦置きの場合 付属スタンド

横置きの場合、設置時、底面の4箇所に付属のゴム足を貼り付けしてください。（右図参照）

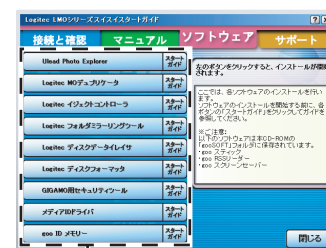


横置きの場合

9. 補足説明

Windows環境でのソフトウェアインストール方法

Windows環境では、スイスイスタートガイドの、「ソフトウェア」タブ内、各ソフトウェアのボタンをクリックすると、それぞれのソフトウェアのインストールウィザードが起動します。ウィザードの指示に従って、必要なソフトウェアのインストールを行ってください。



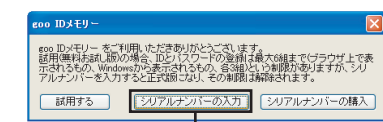
クリック

Windows環境では、この他に「goo スティック」「goo RSS リーダー」「goo スクリーンセーバー」の3つのソフトをCD-ROMよりインストールして使用することが可能です。

これらのソフトは、CD-ROM内の「gooSOFT」フォルダに保存されています。「gooSOFT」フォルダへのアクセスは、マイコンピュータ上で付属のCD-ROMをセットしたDVD/CDドライブを右クリックして、表示されるポップアップメニューから「開く」を選択してください。

goo IDメモリーについて

goo IDメモリーはインストール後、初回起動時にシリアルナンバーを入力するダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスで「シリアルナンバーの入力」ボタンをクリックして、シリアルナンバーを入力してご使用ください。



クリック

ソフトウェアに関するお問い合わせについて

gooソフトウェアは、以下のWebサイトの問合せフォームに記入してお問合せください。

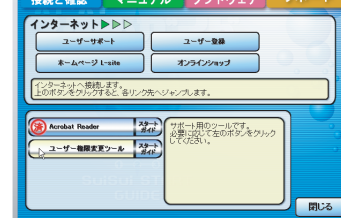
<https://help.goo.ne.jp/contactssl/contact1.html>

その他のソフトウェアに関しましては、弊社テクニカルサポートにて承ります。

※gooは、NTTレゾナント株式会社が提供するサービスです。

Windows XP、2000環境でご使用の方へ

通常、Windows XP、2000環境では、管理者権限のあるユーザー以外、MOメディアの取り出しやフォーマットを行う事ができません。管理者権限のないユーザーでもMOメディアの取り出しやフォーマットを行えるようにしたい場合は、「サポート」タブより、「ユーザー権限変更ツール」ボタンをクリックしてください。「ユーザー権限変更ツール」のダイアログボックスが表示されます。



PC電源連動機能について

本製品はPC電源連動機能を搭載していますので、接続先のパソコンの電源のON/OFFに連動して、本製品の電源のON/OFFが切り替わります。いったん本製品背面の電源スイッチを「AUTO」に設定してパソコンに接続すれば、後はパソコンの電源のON/OFFに連動して本製品の電源もON/OFFされます。

ご注意

- ・ご使用のパソコン環境によっては、PC電源連動機能が正常に機能しない場合があります。その場合は背面の電源スイッチでON/OFFを切り替えてください。
- ・スタンバイ状態から復帰するときにシステムが不安定になるような場合は、パソコンのスタンバイ（省電力）機能をOFFに設定してください。
- ・本製品を接続した状態でパソコンを起動する際、PC電源連動機能により、本製品の電源がON/OFFを繰り返す場合がありますが、問題ありませんのでそのままご使用ください。
- ・本製品はバスパワーでは動作しません。ご使用の際は、必ず付属のACアダプタを電源コンセントに接続して電源を供給してください。